



市長と

車座トーク

第5回 今津学区（概要）



開催日時 2016年（平成28年）12月20日（火）

19:30～20:45

開催場所 東町内会集会所

参加者数 15人

次第 枝廣市長のあいさつ

意見交換

地域からまとめのあいさつ



<車座トークでの主なご意見>

- ・町の中央を2級河川の本郷川が流れ、ここの環境美化活動が学区のまちづくりの一番のベースになって安心安全、防犯につながっている。
- ・憩いの場として本郷川河川敷が定着している。この河川敷も昔は草ぼうぼうであった。みんなできれいに手入れをしながらグレードアップしていった。これを福山市と協働のまちづくりということでモデルケースになるようこれからもがんばっていきたい。
- ・松永駅北商店街についてシャッター通りとなっている。今までも学区の課題として話をしたがなかなか前に進まない。

- ・公民館の耐震工事が進行し、町民は大変喜んでいる。福山市が地域の身近なまちづくりの拠点として交流館構想を提起しているが、公民館が中心的な役割を果たさなければいけないと思っている。
- ・女性会の仕事は役に立っていると思う。それがだんだん消えていくのがさびしい。どこかよその地域でよい事例があれば教えていただきたい。
- ・高齢化という問題で、女性会がいま一番頑張っているのが敬老会であり、お年寄りがとても喜んでくれるのが励みになっている。そうした女性会に対する期待などを聞かせていただきたい。
- ・子どもとお年寄りが一緒に集えるような会（場）を作っていけたらいいと思っている。今後において良い提案があったらご指導いただきたいし、市の応援などがいただけたらありがたいと思う。
- ・40数年前に都市計画道路が松永から今津を通って尾道につながる話をしていたが、藤井川まで来てそこで止まっている。今後道路がどうなるのか教えていただきたい。
- ・松永道路の複線化により今津町の渋滞は減ったが、赤坂道路が1車線のため渋滞が西から東へ動いただけである。今後について国の関係になるが市長が知っていることがあれば教えていただきたい。
- ・西部地域には有名な音楽家を招待するホールがない。ぜひ西部地域にも計画できればと期待を持っているのでよろしくお願いします。
- ・体育会の現状を踏まえ、課題として3点ほど申し上げたい。1点目として、松永地域内に広い市の体育館がないこと、2点目として学区内に乳幼児が安心安全に運動や遊びができる専用の広場がないこと、3点目として今津運動場の付帯設備の老朽化により地域に不便・迷惑をかけていること。行政ができること、地元ができることを精査し、協働して行なうことが大切ではないかと思っています。
- ・福山市の母なる川芦田川が長年にワーストワンになっている。行政と話をしても水質は良くなっているというが、どういうポイントでワーストワンなのかわかるように教えていただきたい。
- ・10月23日の全市一斉清掃のとき、市長が福山の町もこうしたときに植え込みの中の草取りもすればもっときれいになると言われていました。自分も以前からそういうことを気にしていましたので、同じ意見だと思いました。もう少し時間をかけてすれば、きれいになるのではないかと思う。
- ・放課後児童クラブについて、1年生から3年生までの受け入れだが、せめて4年生まで受け入れをしてもらえないかという声を保護者から聞いている。
- ・小中学生をもつ母親ですが、中学校でも給食を考えられないか。今お弁当を作っているが、栄養がそのお弁当で十分とれているかという不安がある。
- ・今津小学校区には今津町と高西町があり、今津は大成館中学校、高西は松永中学校に行くことになる。高西町の子どもが友達のたくさんいる大成館中学校へ行きたい場合はその申請に福山（本庁）まで行かなくてははいけない。その申請を西部市民センター・公民

館でもできるようにしてほしい。

- ・福山市の健診率は県下でも最低であるが、中でも松永地区が最低である。何とかしたいと思っている。協働でできることがあれば教えていただきたい。
- ・乳幼児医療費の年齢を引き上げていただきたいというお母さん方からの声を聞く。
- ・介護保険料がだんだん上がるという話をする。利用者が多いと保険料も多く必要になるので、本当に必要なかどうかを見極めができればそんなに上がらないのではないかと思う。

<市長のまとめ>

- ・本郷川の芝刈りひとつとっても、とっても地域のボランティア活動がしっかりした地域だと感じた。
- ・地域活性化で成功しているところには、3つの共通点がある。1つは、本物がある。2つは人がいる。3つはストーリー（物語）がある。ここ今津地区には本物がある、そして人がいる、みなさん方が共有してきた物語がある。本郷川の河川敷の美化活動、これはここしかないと頑固に自分たちなりのやり方で守ってもらいたい。
- ・今津公民館（旧今津小学校）を地域の拠点として整備することについては、地域のみなさん方の思いを聞きながら、ハード機能なのか、ソフト機能なのか、そこをよく議論しながら充実に向けて取組を一緒になってしていきたいと思っています。
- ・全国で行っている女性会の活動で、興味深いことがあったら、ぜひそれを調べてみなさん方に提供しようと思います。
- ・山波南松永道路については、長い歴史がある。本当にその地の権者の方の気持ちが一つになっていけば、そこに道路ができる可能性があると思うが、もう少し本当にみんながいいのかということ議論することが必要であり、時間がかかるような気がしています。
- ・長い2号線の問題を考えると、どこから渋滞解消に手をつけていけないといけないかということであるが、道路の問題は長くかかるので、そこをご理解いただくことになると思います。
- ・各拠点に立派なホール・体育館・運動場があるにこしたことはないと思いますけど、人口減少化の社会で、そういうことも考えながら拠点整備の在り方を考えていかなければいけない。そういう難しい時代にきている。我慢しあいながら、工夫しあいながら、芸術の心を育てるやり方を考えていきたい。
- ・芦田川の水質が悪いのは、国土交通省によれば、高屋川の水質がよくなく、それが流れ込んで来るためである。下水が十分完備されていない、そういうのが原因なのかもしれません。地域の協力を得ながら、みんなで一緒になって水質浄化の取組をしています。
- ・全市一斉清掃で落ちているごみを拾うだけ、これはこれで重要なことであります。雑草を抜いていくという意識を持って清掃活動に参加していただくと全然違うと思います。
- ・6年生まで受け入れる放課後児童クラブは実施しますが、人員と施設確保ができるかが大変重要な問題です。しばらく時間がかかりますが、6年生までやります。

- ・中学校給食の完全実施に向け取り組みます。今すでにやっているところがありますが、少しずつその時の課題を解消しながら拡げていきます。
- ・中学校の学区を越えて別の中学校へ行きたいというときには、担当の学事課でそれぞれの事情を聞きたいという思いがあつて本庁に来てもらっています。しっかり話を聞いて、理解しながらそういう思いを実現したいということをご理解していただきたいと思ひます。
- ・健診率は県内で最低ではないが低いことは低い。行政のやり方にも不十分な面があるかも知れませんが、今までのやり方のどこが足りないのかまた勉強してみます。
- ・小さい子どもの医療費の無償化は全国的な問題です。国の審議会で医療費の助成の問題について議論している。国の議論をみながら考えてみたいと思ひています。
- ・介護保険制度を維持するために介護保険料の利用者負担をどうするかとても大きな問題です。去年高い所得のある人については2割負担に変えました。今も議論されていますが、そういう議論をみながら介護保険制度の維持を考えていきます。

<地域からのあいさつ>

地元の声を聞いていただいてありがたく思っています。市長のコメントですが、その都度個々に丁寧に分かりやすく説明して頂きまして本当にありがとうございました。地元といたしましても出来る限り行政の方に協力したいと思ひていますので今後ともよろしくお願ひします。